

令和6年6月3日（月曜日）第2回定例会

○出席議員（16名）

1 番	柏 倉 信 一	議員	2 番	佐 藤 政 人	議員
3 番	野 口 康 一 郎	議員	4 番	児 玉 崇	議員
5 番	月 光 裕 晶	議員	6 番	安 孫 子 義 徳	議員
7 番	太 田 陽 子	議員	8 番	佐 藤 耕 治	議員
9 番	後 藤 健 一 郎	議員	10 番	渡 邊 賢 一	議員
11 番	伊 藤 正 彦	議員	12 番	古 沢 清 志	議員
13 番	太 田 芳 彦	議員	14 番	沖 津 一 博	議員
15 番	荒 木 春 吉	議員	16 番	阿 部 清	議員

○欠席議員（なし）

○遅刻議員（なし）

○早退議員（なし）

○説明のため出席した者の職氏名

佐 藤 洋 樹	市 長	齋 藤 真 朗	副 市 長
佐 藤 志津男	教 育 長	久保田 洋 子	病院事業管理者
高 橋 達 也	選挙管理委員会 委員長	木 村 三 紀	農業委員会会長
猪 倉 秀 行	総務課長（併） 選挙管理委員会 事務局 長	東海林 恒	企画戦略課長
石 橋 慶 幸	みらい協働課長	佐 藤 倫 久	デジタル戦略 課 長
小 林 博 之	財 政 課 長	安孫子 廣 美	税 務 課 長
渡 辺 智 昭	市民生活課長	菊 地 正 博	防災危機管理 課 長
武 田 新 二	建設管理課長	渡 邊 健 一	農林課長（併） 農業委員会 事務局 長
白 田 純 一	商工推進課長	後 藤 英 明	さくらんぼ観光 課 長
小 林 弘 之	福祉国保課長	黒 田 美 紀	健康増進課長
志 鎌 重 美	子育て推進課長	寺 西 里 衣	会計管理者（兼） 会 計 課 長
大江 幸 範	上下水道課長	山 田 良 一	病 院 事 務 長
今 野 育 男	学校教育課長	安 彦 絵 美	生涯学習課長
笹 原 泰 治	スポーツ振興 課 長	大 沼 勇	監 査 委 員
渡 邊 昭	監 査 委 員 局 長		

○事務局職員出席者

東海林 茂 美	事 務 局 長	伊 藤 正 弘	局 長 補 佐
堀 和 敏	総 務 係 主 任	熊 谷 拓 哉	総 務 係 主 事

議事日程第 1 号

第 2 回定例会

令和 6 年 6 月 3 日 (月)

午前 9 時 3 0 分開議

開 会

- 日程第 1 会議録署名議員指名
- 〃 2 会期決定
- 〃 3 諸般の報告
- (1) 定例監査結果等報告について
 - (2) 山形県市議会議長会第 1 5 1 回定期総会の報告について
 - (3) 第 7 6 回東北市議会議長会定期総会の報告について
 - (4) 第 1 0 0 回全国市議会議長会定期総会の報告について
 - (5) 姉妹都市締結 5 0 周年記念安東市訪問事業の報告について
- 〃 4 行政報告
- (1) 市政の概況について
 - (2) 令和 7 年度国県に対する重要事業の要望事項について
 - (3) 令和 5 年度寒河江市土地開発公社決算及び令和 6 年度寒河江市土地開発公社予算について
- 〃 5 質疑
- 〃 6 全国市議会議長会表彰状伝達
- 〃 7 議第 3 7 号 寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 〃 8 議案説明
- 〃 9 委員会付託
- 〃 1 0 質疑・討論・採決
- 〃 1 1 報告第 4 号 損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について
- 〃 1 2 報告第 5 号 令和 5 年度寒河江市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 〃 1 3 報告第 6 号 令和 5 年度寒河江市水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 〃 1 4 報告第 7 号 令和 5 年度寒河江市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について
- 〃 1 5 質疑
- 〃 1 6 承認第 2 号 専決処分の承認を求めることについて (寒河江市市税条例の一部を改正する条例)
- 〃 1 7 承認第 3 号 専決処分の承認を求めることについて (寒河江市都市計画税条例の一部を改正する条例)
- 〃 1 8 承認第 4 号 専決処分の承認を求めることについて (寒河江市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
- 〃 1 9 議第 3 8 号 令和 6 年度寒河江市一般会計補正予算 (第 1 号)
- 〃 2 0 議第 3 9 号 さくらんぼのまち寒河江推進条例の制定について
- 〃 2 1 議第 4 0 号 寒河江市下水道条例の一部改正について
- 〃 2 2 議案説明

散 会

本日の会議に付した事件

議事日程第1号に同じ

開 会 午前9時30分

○柏倉信一議長 おはようございます。

6月に入り、初夏の味覚でありますさくらんぼが真っ赤に色づき始め、寒河江市はこれから1年で最もにぎわう季節を迎えます。当議会においては、この6月定例会をさくらんぼ議会として開催しており、今年で11回目となります。

新型コロナが5類感染症に移行して約1年が経過し、地域経済も活力を取り戻しつつあります。この動きをより力強く確かなものとし、新第6次寒河江市振興計画の将来都市像として掲げる「さくらんぼと笑顔かがやく 安全・安心なまち 寒河江」の実現に向け議会として取り組むとともに、積極的な議会改革を推進し、市民に開かれた議会を目指してまいります。

ただいまから、令和6年第2回寒河江市議会定例会を開会いたします。

本日の欠席通告議員はありません。

出席議員は定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

なお、報道機関及び企画戦略課より本定例会における写真撮影及び録音の申出があり、議長においてこれを許可しております。

本日の会議は、議事日程第1号によって進めてまいります。

会議録署名議員指名

○柏倉信一議長 日程第1、会議録署名議員指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により議長において、4番児玉 崇議員、9番後藤健一郎議員、14番沖津一博議員を指名いたします。

会 期 決 定

○柏倉信一議長 日程第2、会期決定を議題いたします。

本定例会の会期など議事日程につきましては、議会運営委員会で協議を願っておりますので、その結果について委員長の報告を求めます。荒木議会運営委員長。

〔荒木春吉議会運営委員長 登壇〕

○荒木春吉議会運営委員長 おはようございます。

議会運営委員会における協議の結果について御報告申し上げます。

本日招集になりました令和6年第2回寒河江市議会定例会の運営につきましては、去る5月29日、委員6名全員出席並びに関係者出席の下、議会運営委員会を開催し、協議いたしました。

会期につきましては、提案されます議案数や一般質問通告数などを勘案し、本日から6月20日までの18日間と決定いたしました。その間の会議等につきましては、お示ししております第2回定例会日程表のとおり決定いたしました。

以上、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます、報告いたします。

○柏倉信一議長 お諮りいたします。

御異議なしと認めます。

本定例会の会期は、議会運営委員長報告のと
おり決定することに御異議ありませんか。

よって、会期は本日から6月20日までの18日
間と決定いたしました。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

第2回定例会日程

令和6年6月3日(月)開会

月 日	時 間	会 議		場 所
6月 3日(月)	午前9時30分	本 会 議	開会、会議録署名議員指名、会期決定、諸般の報告、行政報告、質疑、表彰状伝達、固定資産評価審査委員会委員選任議案上程、同説明、委員会付託、質疑・討論・採決、報告、質疑、議案上程、同説明	議 場
6月 4日(火)	休 会 (議 案 調 査)			
6月 5日(水)	休 会 (議 案 調 査)			
6月 6日(木)	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問	議 場
6月 7日(金)	休 会 (議 案 調 査)			
6月 8日(土)	休 会			
6月 9日(日)	休 会			
6月10日(月)	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問	議 場
6月11日(火)	休 会 (議 案 調 査)			
6月12日(水)	休 会 (議 案 調 査)			
6月13日(木)	午前9時30分	本 会 議	質疑、予算特別委員会設置、委員会付託	議 場
	本会議終了後	予算特別委員会	開会、議案説明、質疑、分科会分担付託	議 場
	予算特別委員会 終了後	総務産業常任委員会 分科会	付託案件審査	議 会 第2会議室
		厚生文教常任委員会 分科会	付託案件審査	議 会 第4会議室
6月14日(金)	午前9時30分	総務産業常任委員会 分科会	付託案件審査	議 会 第2会議室
		厚生文教常任委員会 分科会	付託案件審査	議 会 第4会議室
6月15日(土)	休 会			
6月16日(日)	休 会			
6月17日(月)	休 会 (事 務 処 理)			

6月18日(火)	休 会 (事 務 処 理)			
6月19日(水)	休 会 (事 務 処 理)			
6月20日(木)	午前9時30分	予算特別委員会	分科会委員長報告、質疑・ 討論・採決、閉会	議 場
	予算特別委員会 終了後	本 会 議	議案上程、委員長報告、質疑 ・討論・採決、閉会	議 場

諸 般 の 報 告

○**柏倉信一議長** 日程第3、諸般の報告であります。

(1) 定例監査結果等報告について、(2) 山形県市議会議長会第151回定期総会の報告について、(3) 第76回東北市議会議長会定期総会の報告について、(4) 第100回全国市議会議長会定期総会の報告について、(5) 姉妹都市締結50周年記念安東市訪問事業の報告については、お示ししております文書によって御了承願います。

行 政 報 告

○**柏倉信一議長** 日程第4、行政報告であります。

(1) 市政の概況について、(2) 令和7年度国県に対する重要事業の要望事項について、(3) 令和5年度寒河江市土地開発公社決算及び令和6年度寒河江市土地開発公社予算について、市長から報告を求めます。佐藤市長。

〔佐藤洋樹市長 登壇〕

○**佐藤洋樹市長** おはようございます。

令和6年第2回定例会、さくらんぼ議会の開会に当たりまして、第1回定例会以降、今定例会までの主な市政の概況について御報告を申し上げます。

初めに、今日の朝もありましたけれども、1月1日、元日に発生した能登半島地震への対応について申し上げます。

総務省から山形県を通して石川県志賀町への応援要請があったことを受け、5月27日から6月1日まで本市行政職職員1名を派遣し、県内各市町村からの派遣職員と共に住家の被害認定調査業務に従事をいたしました。

改めて一刻も早い被災地の復旧・復興をお祈り申し上げ、今後も引き続き市としてできる限りの支援を行ってまいりたいと考えているところであります。

次に、屋内型児童遊戯施設「さくらんぼこどもキャンパス CLAAPIN SAGAE」について申し上げます。

この施設は、季節や天候にかかわらず、子供が伸び伸びと遊べる施設が欲しいとの声を受け、チェリーランド再整備計画の目玉として令和3年度から整備事業を進めてまいりました。実施設計から工事着工、完成まで約3年の歳月をかけ、去る4月29日にグランドオープンを迎え、5月30日までに約1万3,800人の方に御利用いただいているところであります。

子育て世帯への支援に力を入れてまいりました本市、そして市民の皆さんにとってまさに待望の施設であり、今後も利用者の方々の御意見を踏まえて、末永く愛される施設として充実をしてまいりたいと考えております。

次に、国際交流事業について申し上げます。

まず、大韓民国安東市と寒河江市が姉妹都市の盟約を締結して50周年という節目の年になることから、去る4月23日から26日の日程で、権奇菴安東市長の招待を受け、31名の訪問団を結成し、安東市を訪れてまいりました。

現地では、手厚い歓迎を受けるとともに、姉妹都市締結50周年記念レリーフ設置や交流写真展などが開催され、記念式典において交流発展共同宣言文に安東市長と共に署名をし、持続可能な交流発展と友好促進を宣言したところでございます。

本市におきましても、さくらんぼマラソンへ安東市職員を招聘するとともに、日韓親善交流写真展の開催、安東市から寄贈された図書の貸出しなど、交流事業を実施しているところでございます。こうした事業を通して安東市との友好が一層深化することを期待しているところでございます。

また、5月13日から16日の日程で柏倉市議会議長を団長とする訪問団が台湾雲林県斗南鎮を訪れ、友好交流協定締結に向けた覚書に署名したところでございます。今後、斗南鎮との友好交流協定締結に向けて取組を進めてまいります。

次に、西村山地域の医療提供体制について申し上げます。

令和4年度から2年間にわたり協議してまいりました地域医療提供体制検討会は、去る3月22日に第5回検討会が開催され、県立河北病院と寒河江市立病院を統合再編し、新病院を整備する方針が合意されました。

これを受け、3月28日に県と寒河江市において、新病院の整備を目指し、速やかに新たな協議の場を設置することなどの基本合意書を取り交わしております。そして、5月21日には山形県立河北病院及び寒河江市立病院の統合再編、新病院整備に関する協議会が設立され、新病院の整備に係る基本構想や基本計画の策定業務について取組を進めているところであります。

今後とも、持続可能な医療体制の確保と地域住民に信頼される病院整備に向け、力を注いでまいります。

次に、ゴールデンウィークの観光客数について申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行され、観光需要は回復傾向にあり、山形県が発表した令和6年度ゴールデンウィーク期間における観光客入込状況によりますと、県内の主な観光地の人出は約109万4,000人と、コロナ禍前の水準まで回復したところでございます。

本市におきましては、観光拠点である道の駅寒河江チェリーランドがCLAAPIN SAGAEのオープンや、リニューアルしたチェリーランドさがえの利用が好調であったことなどにより、約27万4,000人とコロナ禍前の3.4倍、昨年の4.3倍となり、多くの観光客の皆様から本市の魅力を感じていただいたところでございます。

今後も、本市の観光資源を生かし、観光誘客やリピーターにつながるよう取組を進めてまいります。

次に、景気・雇用情勢について申し上げます。

5月24日に発表された日本銀行山形事務所の山形県金融経済概況では、「山形県の景気は、一部弱さが見られるものの、基調としては緩やかに持ち直している」となっております。

山形労働局発表の4月の県内有効求人倍率は、原数値で1.21倍、ハローワークさがえ管内では1.12倍、寒河江市内に限りますと1.36倍でございます。また、正社員に係る有効求人倍率は、全国平均が0.96倍、県平均が1.04倍、寒河江市は1.28倍でございます。県内の雇用情勢は、高水準を維持しているものの、改善の動きが弱まっており、今後とも物価高騰等が雇用に与える影響に留意する必要があるとされております。

今後も関係機関と連携を図りながら、社会経済情勢の変化に的確に対応した効果的な雇用対策を推進してまいります。

次に、今年のさくらんぼの作柄状況及びPR活動について申し上げます。

山形県さくらんぼ作柄調査委員会が5月21日

に発表した令和6年産さくらんぼの作柄予想によりますと、昨年夏の高温の影響で双子果が多く、また、開花期の高温乾燥で受粉が行き届かず、ミツバチ等の活動も十分でない園地があったことなどから、予想収穫量は前年比93%、平年比91%となる1万2,100トンで、作柄は平年より「やや少ない」とされております。

本市におきましては、5月17日に実施されたJAさがえ西村山の作柄調査によりますと、1短果枝当たりの幼果数は1.53であり、平年の1.75を0.22ポイント、前年の1.97を0.44ポイント下回っております。こうしたことから、予想収穫量は前年比で84.3%となる1,215トンと見込まれているところでございます。

一方、さくらんぼのPR活動につきましては、まず、寒河江産の加温ハウスの知名度アップと安定流通を図るため、4月18日に東京大田市場におきましてトップセールスを実施し、市場関係者に向けて広く情報発信を行ってきたところであります。

今年のさくらんぼの先駆けとなるハウス栽培の佐藤錦を皮切りに、6月の露地栽培の佐藤錦からやまがた紅王、紅秀峰へと継続して出荷し、多くの消費者の方に喜ばれるさくらんぼを提供できるよう、市場関係者にPRを実施したところでございます。

また、本市さくらんぼの魅力を全国に向け情報発信を行うため、ミスさくらんぼ3名と共に、今年度、新たに男性を対象にしたさくらんぼアテンダー2名を選出して、各種イベントや観光誘客のためのPR活動を実施してもらっており、今後も様々な場面で寒河江のPRを担っていただきたいと思っているところであります。

さらに、さくらんぼのまち寒河江を発信すべく、昨年に引き続き、5月30日から6月30日までをさくらんぼ月間と位置づけ、市庁舎のライトアップを実施するとともに、市内各所にのぼり旗や寒河江駅にフラッグを設置するなど、市

内をさくらんぼ一色に彩り、観光客をお迎えしているところでございます。

加えて、先陣として第48回“さがえ”さくらんぼマラソンを、過去最高である約3,700人のランナーをお迎えし、5月26日に開催をいたしました。参加者は一足早いさくらんぼとともに思い出に残る大会になったものと思っているところでございます。

最後に、令和5年4月28日にオープンした市民浴場「湯るりさがえ」は、この5月21日に来場者数30万人を達成いたしました。地元の愛好者の方々からも毎日のように御利用いただき、憩いの場として愛されていることに対し、心から感謝申し上げる次第であります。

今後とも、よりよい市民浴場、愛される市民浴場となるよう努めてまいります。

以上、3月定例会以降の主な市政の概況を申し上げましたが、今後とも議員各位の御理解と御協力を賜りながら市政運営に努めてまいりますので、よろしくお願いを申し上げます。

次に、令和7年度国県に対する重要事業の要望事項について御報告を申し上げます。

国県に対する重要事業の要望事項につきましては、全体で47件でございますが、内容につきましては、去る5月23日開催の議会全員協議会で御協議をいただき取りまとめたところでございます。詳細につきましては議会全員協議会で御説明を申し上げておりますので、それにより御報告に代えさせていただきたいと存じます。

次に、令和5年度寒河江市土地開発公社事業報告及び決算並びに令和6年度寒河江市土地開発公社事業計画及び予算について御報告を申し上げます。

初めに、令和5年度の事業報告及び決算であります。日田地区自治会から受託した事業として日田地区公民館拡張用地1区画を取得いたしました。自主事業においては、寒河江中央工業団地第4次用地造成事業地内で用地造成工事

及び用水路整備工事を行い、2区画を処分いたしました。また、白岩さくら団地の3区画を処分いたしました。

その結果、決算は、収益合計3億2,755万5,483円に対し、費用合計3億2,391万7,730円となり、最終損益は363万7,753円の純利益となったところでございます。

次に、令和6年度の事業計画及び予算でございますが、日田地区自治会から受託した日田地区公民館拡張用地事業について、造成工事を行い処分してまいります。自主事業におきましては、寒河江中央工業団地の残り2区画及び白岩さくら団地の残り1区画についても分譲を推進してまいります。

これに係る収益的支出予算は9億3,484万3,000円、資本的支出は9億279万7,000円を計上したものでございます。

なお、詳細につきましては別冊資料のとおりでございます。

以上、地方自治法第243条の3第2項の規定により御報告を申し上げるものでございます。

以上でございます。

質 疑

○**柏倉信一議長** 日程第5、行政報告についての質疑でございますが、後日行われます一般質問の通告内容等と重複しないよう、議員において配慮されますようお願いいたします。

ただいまの行政報告中、(1)市政の概況についてに対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、(2)令和7年度国県に対する重要事業の要望事項についてに対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、(3)令和5年度寒河江市土地開発公社決算及び令和6年度寒河江市土地開発公社予

算についてに対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これにて質疑を終結いたします。

全国市議会議長会表彰状伝達

○**柏倉信一議長** 日程第6、全国市議会議長会表彰状伝達であります。

伝達について、事務局長から申し上げます。

○**東海林茂美事務局長** それでは、私から申し上げます。

去る5月22日、第100回全国市議会議長会定期総会におきまして、本市議会から沖津一博議員が議員在職15年以上の表彰を受けられましたので、議長より表彰状の伝達を行います。

沖津一博議員は御登壇をお願いいたします。

〔沖津一博議員 登壇〕

○**柏倉信一議長** 表彰状。寒河江市、沖津一博殿。

あなたは市議会議員として15年市政の振興に努められ、その功績は著しいものがありますので、第100回定期総会に当たり、本会表彰規程によって表彰いたします。

令和6年5月22日。全国市議会議長会会長坊恭寿。

おめでとうございます。(拍手)

〔表彰状伝達〕

○**東海林茂美事務局長** 以上で、表彰状の伝達を終わります。

議 案 上 程

○**柏倉信一議長** 日程第7、議第37号寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。

議 案 説 明

○**柏倉信一議長** 日程第8、議案説明であります。

市長から提案理由の説明を求めます。佐藤市長。

〔佐藤洋樹市長 登壇〕

- 佐藤洋樹市長 議第37号寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを御説明申し上げます。

固定資産評価審査委員会委員のうち、五十嵐良子委員の任期満了に伴い、引き続き同氏を選任いたしたく御提案するものでございます。御同意くださいますようよろしくお願い申し上げます。

委 員 会 付 託

- 柏倉信一議長 日程第9、委員会付託であります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議第37号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略することに決しました。

質 疑 ・ 討 論 ・ 採 決

- 柏倉信一議長 日程第10、これより質疑・討論・採決に入ります。

議第37号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これにて質疑を終結いたします。

討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論を終結いたします。

これより議第37号寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを採決いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議第37号については、これに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、議第37号についてはこれに同意することに決しました。

議 案 上 程

- 柏倉信一議長 日程第11、報告第4号損害賠償の額の決定についての専決処分の報告についてから、日程第14、報告第7号令和5年度寒河江市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告についてまでの4案件を一括議題といたします。

市長から報告を求めます。佐藤市長。

〔佐藤洋樹市長 登壇〕

- 佐藤洋樹市長 初めに、報告第4号損害賠償の額の決定についての専決処分の報告についてを御説明申し上げます。

本件は、令和6年3月21日に山形地方法務局寒河江支局駐車場において発生した車両事故について示談書を取り交わすに当たり、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分を行いましたので、御報告申し上げるものでございます。

なお、賠償金につきましては、全額、全国市有物件災害共済金より支出されるものでございます。

続きまして、報告第5号令和5年度寒河江市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について及び報告第6号令和5年度寒河江市水道事業会計予算繰越計算書の報告についての2案件を一括して御説明申し上げます。

報告第5号は、国の補正予算を活用して整備するチェリーランド・ギャザリングスポット整備事業や道路新設改良事業など9億2,765万

9,691円を令和6年度に繰越したものでございます。

報告第6号は、生活基盤施設耐震化等交付金事業費など1億9,139万円を令和6年度に繰越しをしたものでございます。

これらは、地方自治法施行令第146条第2項及び地方公営企業法第26条第3項の規定により御報告申し上げるものでございます。

続きまして、報告第7号令和5年度寒河江市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告についてを御説明申し上げます。

令和5年度に繰越しして実施した農業用施設災害復旧費において、事業計画の変更承認までに時間を要し事業が完了できなかったため、令和6年度に繰り越すもので、地方自治法施行令第150条第3項の規定により御報告申し上げるものでございます。

以上でございます。

質 疑

○**柏倉信一議長** 日程第15、これより質疑に入ります。

初めに、報告第4号損害賠償の額の決定についての専決処分の報告についてに対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、報告第5号令和5年度寒河江市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてに対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、報告第6号令和5年度寒河江市水道事業会計予算繰越計算書の報告についてに対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

次に、報告第7号令和5年度寒河江市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告についてに対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これにて質疑を終結いたします。

議 案 上 程

○**柏倉信一議長** 日程第16、承認第2号専決処分の承認を求めることについて（寒河江市市税条例の一部を改正する条例）から、日程第21、議第40号寒河江市下水道条例の一部改正についてまでの6案件を一括議題といたします。

議 案 説 明

○**柏倉信一議長** 日程第22、議案説明であります。市長から提案理由の説明を求めます。佐藤市長。

〔佐藤洋樹市長 登壇〕

○**佐藤洋樹市長** 初めに、承認第2号、承認第3号及び承認第4号の専決処分の承認を求めることについて、3案件とも関連がございますので、一括して御説明を申し上げます。

地方税法等の一部を改正する法律が令和6年4月1日から施行されたことに伴う、市税条例、都市計画税条例及び国民健康保険税条例の一部改正の3案件について、議会を招集する時間的余裕がなく、急を要しましたので、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行ったものでございます。

次に、議第38号令和6年度寒河江市一般会計補正予算（第1号）を御説明申し上げます。

このたびの補正予算は、高齢者等を対象とした新型コロナウイルスワクチンの定期接種化に伴う予防接種事業等の追加を行うものでございます。

その結果、歳入歳出それぞれ1億5,066万3,000円を追加し、予算総額を219億1,066万3,000円とするものでございます。

次に、議第39号さくらんぼのまち寒河江推進

条例の制定についてを御説明申し上げます。

市民の誇りであるさくらんぼを核としたまちづくりをさらに推進し、未来へ継承するため、条例を制定しようとするものでございます。

次に、議第40号寒河江市下水道条例の一部改正についてを御説明申し上げます。

アナログ規制の見直しを行うため、所要の改正をしようとするものでございます。

以上6案件について御提案申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認並びに御可決くださいますようお願い申し上げる次第であります。

散 会 午前10時04分

○柏倉信一議長 本日はこれにて散会いたします。
御苦労さまでした。

